



3

2022
March

3月10日発行
第12巻 第9号 通巻135号

Bulletin



CHARTERED 2010

◆今月の聖句 新約聖書 ヨハネによる福音書 19章 28～30節

この後、イエスは、すべてのことが今や成し遂げられたのを知り、「渴く」と言われた。こうして、聖書の言葉が実現した。そこには、酸いぶどう酒を満たした器が置いてあった。人々は、このぶどう酒をいっぱい含ませた海綿をヒソプに付け、イエスの口もとに差し出した。イエスは、このぶどう酒を受けると、「成し遂げられた」と言い、頭を垂れて息を引き取られた。

主
題

クラブ会長 《澤井 美智子(京都 ZERO)》： 「躍進!!!」 ～達成感を持って人生に彩を。そして次の10年へ

国際会長 《Kim Sanche (Korea)》： 主題：“Y’s Men with the World” 「世界とともにワイズメン」
スローガン：“Heal the World with Love & Dignity” 「愛と尊厳で世界を癒そう」

アジアエリア会長 《大野 勉 (神戸ポート)》： 主題：“Make a difference beyond the 100th” 「100年を超えて変革しよう」
スローガン“Be healthy!” 「健康第一！」

西日本区理事 《新山 兼司(京都トップス)》： 主題：Challenges for the future 未来への挑戦
副題：羽ばたこう！2022年ワイズ100周年に向かって

京都部部長 《中村 隆司(京都ウエル)》： 部長主題：「人生は一度きり Part 2」～ワイズライフで人生を謳歌しましょう！～



第12期会計 石倉 直人

今年も年が明け、早や2か月が過ぎ、もう3月に突入しました。先日、新年を迎えZEROクラブの皆様と新年のあいさつを交わし、今年の抱負を話し合ったところなのに・・・月日が経つのは本当に早いと思う今日この頃！

6月より就任した会計としての初三役は、同時期より独立開業し忙しいという口実により責任を果たせておらず、先輩ワイズに甘えっぱなしの現況に本当に申し訳ない気持ちです！自分の役がこなせていない反面、ZEROクラブとしての層の厚さは本当にすごい！本年度会長の澤井会長を中心に、初就任でありながら様々な行事を巧みにこなす書記の加藤氏には脱帽するばかりです。

その結果として、ZEROクラブは飛ぶ鳥を落とす勢いで新会員が続々と入会し、本当に活気にあふれております。世の中では終わりの見えないコロナの流行と、その対策に追われる社会の動き。それに加え、ロシアとウクライナの紛争とあまり喜べない事件が続いています。

そんな中、国の境を超えウクライナの避難民を受け入れる各国の体制であったり、人道支援の一環として受け入れ表明した企業の素早いサポートは本当に英断であり、頭が下がるばかりです。

こんな混沌とした世の中ではありますが、今、目の前にある現実自分らしく向き合い、人のために役立てる様、尽力して参れたらと思います。





佐藤 善紀

2月第1例会は3名の方々の入会式、中村部長と合田EMC主査からご挨拶を頂いた後、出席したメンバーだけでなく中村部長、合田EMC主査も自己紹介をして頂きました。

本例会での入会で第12期の入会者が7名となりました。今期のEMC委員会における目標は8名でしたので目標達成が現実味を帯びてきたこととなります。入会式は第11期の山田会長期からの整備や更なるメンバーの皆さまのご協力のおかげで滞りなく実施することができており、本例会においても無事に実施することができました。

合田EMC主査のお話の中で、ご自身がワイズメンズクラブでの活動を通じて人として大きく成長することができたというものがありました。

今のZEROクラブは入会式を滞りなく実施することができ、新入会員の方々を歓迎することができているように思います。ワイズメンズクラブでの活動の入口は充実しているのです。そうすると、入会された7名の方々だけでなく、広くメンバーの方々が、入会后、成長できる、価値を見出すことができる活動をさらに実現できるようになれば、ZEROクラブのレガシーとして今後の更なる活動の充実、エクステンションに繋がるのではないかと。ZEROクラブの勢いと今後の充実した活動が期待できる例会となりました。



第2例会「エクステンションについて考える例会」 2月24日(木曜日)

三谷在謙

京都ZEROワイズメンズクラブの三谷です。

2/24に第二例会「エクステンションについて考える例会」が開催されました。

私自身、エクステンションについては全く何も知らず、そもそも何なのか？という状態で例会に参加しました。例会では、ZEROクラブの立ち上げに携わった方等からエクステンションについての説明や、意義などのスピーチがあり、エクステンションについてよく知ることが出来ました。

はじめはZEROクラブが分裂する？というような少しマイナスの印象を持っていましたが、お話をきいていくと、全くその逆で、ワイズメンズクラブの発展、ZEROクラブの発展に大きく貢献する事なんだな、という印象に変わりました。



また、特に印象に残ったことは高倉 Y のスピーチです。高倉 Y がZEROクラブ立ち上げの際に、当時持っていた想いを聞くことができ、すごく熱い想いをもってこのZEROクラブが立ち上げられたんだな、という事、また立ち上げてからも様々な苦労を経て、今のゼロクラブがあるという事を思い知らされ、それらを作り上げてこられた先輩方には頭が上がりません。今後ZEROクラブではエクステンションに向けての機運が高まっていく事になると思いますが、一メンバーとして、どうすればより良いクラブになってくのかを改めて考えていければと思います。

私のおすすめ

森下 俊 「アパレルブランド」

今やっている仕事を紹介します。
プロサッカー選手をやっている時に立ち上げました、アパレルブランド CVRIG(カバリグ)立ち上げてから4年目になります。
『日常が ON』になるライフスタイルを提案するをコンセプトとしてやっています。シンプルなデザインと WHITE、BLACK を基調としたウェアとなっています。どの世代でも着こなせます。是非一度、ご覧ください。



加藤 俊明 「癒しの日帰り温泉」

私は、休みがあると近場のいろいろな温泉に行ってお心と身体を休めるのが楽しみの一つです。ご存じの方も多と思いますが、水春という日帰り温泉のチェーンがあります。先日初めて守山の水春（琵琶湖大橋のもと。ピエリ守山の中）に妻と行ったのですが、その露天風呂は琵琶湖に面しており、湖面の向こう岸に浮かぶ雪をかぶった比叡山から比良の山々の眺めが絶景でした。京都からも近く気軽なリフレッシュにお勧めです。

伊神康喜 「へちまたわし」

最近 SDGs という言葉を耳にします。脱プラ!!海洋プラスチックごみ削減!
「いやいや、脱プラされたら、ビニール製品などのパッケージを販売してる私の商売あがったりですがなw」などと複雑な心境ですが、我が家では出来る小さな事からやって行こうとなっています。
一次マイクロプラスチック（プラスチック製品を作る原料に使う小さな粒状の「レジンペレット」やポリエステルのようなプラスチックの合成繊維を使った服からも、洗濯のたびに小さな繊維として流れだしています。これらを「一次マイクロプラスチック」といいます。）は微細なため回収が難しくは下水処理場でのろ過装置をすり抜けてしまうと回収が困難となります。これ結果、自分達が飲む事になるんですよね？話が逸れましたが、私のおすすめは「へちまたわし」です。普段、私は家の洗い物をする事が多く、色々なスポンジを使って来ました。
一次マイクロプラスチックを減らす為、(セルローズ)などのプラスチック製品の代替えスポンジを使っていましたが、すぐにボロボロになって、頑固な汚れを綺麗に落とすことが大変でした。そこで出会ったのが、(へちまたわし)です。先人の知恵は凄いですね！へちまたわしを使うなんて小学生の低学年以来ですw
環境にもやさしく、頑固な汚れも落ちます。食器だけでは無く、お風呂で体を洗う事も出来ちゃいます。こんな便利な物が探さないと見つからないなんて、世の中、狂ってますね・・・
みなさんも毎日の小さな事から変えていきませんか？



新入会員紹介



再入会させていただきました。67歳、秋久成人（あきひさなりと）です。

京都生まれの京都市育ち。大学時代東京に4年間住みましたが、京都に戻りたくて京都市役所に獣医師として採用され、そのまま60歳の定年を迎えています。

役所生活37年のうち27年は京都市動物園に勤務。ZEROクラブさんとは、その後半の副園長、園長時代にお付き合いが始まりました。例会に招かれ動物園のお話をさせていただいたり、夜の動物園をご覧いただく企画をしていただいたりと、楽しい時間を過ごさせていただきました。その頃からZEROクラブへのお誘いもあったのですが、役所の人間やからとお断りし定年を迎えています。その後、民間の食肉会社に勤務している際入会させていただきましたが、業務が忙しすぎ、3年前に退会しています。

昨年春、その仕事も辞め年金生活者をしていることもあり、再入会させていただきます。自身の性格や趣味等は書き落とせなかったのですが、それはお付き合いしながらボチボチ感じていただきますようお願いいたします。

イモト・ヴェネランダ・バレンシア



Hi! I'm Imoto Veneranda Valencia, just call me Vrenda for short. I was born and raised in the Philippines, at the age of 22 I had the opportunity to live and work in Florida, USA and Kyoto, Japan.

I love dancing Classic Ballet, playing golf and traveling around the world.

I'm a widowed mom, with one kid. I used to think parenting was hard the most difficult undertaking imaginable. And then I became a widow and a solo mom suddenly, parenting was no longer just hard. It seemed impossible. It was something I took immense pride in, a defining aspect of my identity.. My husband was an amazing father, fun and exuberant, he embraced life with his whole heart and was relentless in the pursuit of his goals. I was a former company director, and an interior designer in our own company/Developer.

As a member of Y's Men's Club organization, I want to support CHARITY works by voluntary. Giving to charity makes you feel good. Introduces your children to the importance of generosity, strengthens personal values encourages friends and family to do the same. Donating to charity is a major mood-booster. The knowledge that you're helping others is hugely empowering and, in turn, can make you feel happier and more fulfilled. Research has identified a link between making a donation to charity and increased activity in the area of the brain that registers pleasure proving that as the old adage goes, it really is far better to give than to receive.

【以下翻訳】

こんにちは！私はイモト・ヴェネランダ・バレンシアです、ヴレンダと呼んでください。私はフィリピンで生まれ育ち、22歳の時にアメリカフロリダ州、そして京都に住む機会を得ました。クラシックバレエを踊ったり、ゴルフをして世界中を旅するのも大好きです。

私は未亡人のお母さんで、子供が一人います。私は子育てが想像する中で最も困難な事だと思っていました。そして、私は突然未亡人に、そしてシングルマザーになりましたが子育てはもはや難しい事とは思えません。それは私が誇りに思ったことであり、私のアイデンティティの決定的な側面です。私の夫は素晴らしい父親で、楽しく活気があり、心を込めて人生を受け入れ、目標を追求する上で食欲でした。

私は元会社のディレクターで、私たち自身の会社/開発者のインテリアデザイナーでした。京都 ZERO ワイズメンズクラブの一員として、ボランティアやチャリティー活動を通じて、支援したいと思っています。慈善団体に寄付すると気分が良くなります。寛大な気持ちでみなさんの子供を紹介し、個人的な価値観を強化し、友人や家族が同じことをすることを奨励します。慈善団体への寄付は、主に後押しです。あなたが他の人を助けているという事は非常に力を与え、ひいては幸せで充実した気分になることができます。慈善団体への寄付を行うと、古い格言が示すように、それはやっってもらいより出来る事のほうが喜びや幸せを感じられる事に気付かされました。

強調月間
CS・Menettes

さあ開けよう！2030年達成に向かってSDGs 17の扉を奉仕活動は全てのSDGsを支援しています

河原 正浩 地域奉仕・環境事業主任（京都トップスクラブ）

「ワイズと共に奉仕の笑顔」「広がる輪・寛容の心」

竹内 芳江 メネット事業主任（岡山クラブ）

この春から、YMCAではじめてみませんか？

1. 4月からの子どもウエルネスプログラム申込み

スイミングスクール、体操、サッカー、バスケットボール、キッズダンス
自然体験学習プログラム、アフタースクール

お申込み・お問合せ：京都YMCAウエルネスセンター

詳しくは下記URLをご覧ください、上記QRコードを読み取ってご覧ください。

<http://kyotoymca.or.jp/wellness/?p=4343>

(TEL) 075-255-4709



2. 4月からの子ども・成人英会話申込み

お申込み・お問合せ：京都YMCA英語学校

詳しくは新規ご入学ご案内（下記URL）をご覧ください、下記QRコードを読み取ってご覧ください。

<http://kyotoymca.or.jp/english/?p=2208>

(TEL) 075-255-3287



HAPPY BIRTHDAY

3月 7日 加藤 学
3月 8日 南方 陽介
3月 13日 石倉 直人
3月 19日 西村 寛子
3月 30日 奥村 悟



HAPPY ANNIVERSARY

3月 31日 熊本 祐滉&友加

2月例会出席

| | 第1例会 | 第2例会 |
|-------|-------|------|
| メンバー | 26名 | 21名 |
| メネット | 0名 | 0名 |
| コメント | 0名 | 0名 |
| ゲスト | 2名 | 0名 |
| 月間出席者 | 月間出席率 | |
| 30/38 | 78.9% | |

ニコニコ

| | |
|----|---------|
| 2月 | 32,000円 |
| 累計 | 98,000円 |

ファンド

| | |
|----|----------|
| 2月 | 35,000円 |
| 累計 | 671,464円 |

3月事業予定

- 7日(月曜日) 役員会
(京都 YMCA 三条本館)
- 10日(木曜日) 第1例会「SDGs 例会」
(ホテル日航プリンセス京都)
- 17日(木曜日)「第2回(通期 第6回)経営塾」
(仮称)eスポーツ
講師 (株)BTX 辻野 紀子様
(京都 YMCA 三条本館)
19:00~
- 20日(日曜日)「京都部リトリートセンター
チャリティゴルフコンペ」
(京都ゴルフクラブ上賀茂コ
ース)
- 27日(日曜日) 第2例会「リトセン BBQ 例会」
(リトリートセンター)

4月事業予定

- 4日(月曜日) 役員会
(京都 YMCA 三条本館)
- 7日(木曜日) 第1例会「お花見・お出かけ例
会」
(高雄観光ホテル)
- 10日(日曜日) Yサ事業「さくらフェスタ」
(リトリートセンター)
- 17日(日曜日) 京都部部会「10月振替例会」
(ウエスティン都ホテル京都)
- 21日(木曜日) 第2例会「YMCA リーダー交流例
会」
(ホテル日航プリンセス京都)

IBC・DBC 締結クラブ

IBC・・・Kaimuki Y Service Club(Hawaii)
DBC・・・阿蘇ワイズメンズクラブ(熊本)
長浜ワイズメンズクラブ(滋賀)

編集後記

宇佐美 賢一

やっと子どもの受験も終わりほっと一息の今日この頃です。

バックナンバーはこちら

